

■食の安全安心に係る情報提供の取組み（第4期大阪府食の安全安心推進計画）

情報の提供の充実〔施策の柱3〕

<下線部は数値目標関連項目>

（1）食の安全安心の情報発信の推進

- ・ホームページやメールマガジン等のオンラインツールによる情報発信
- ・広報誌やリーフレット等の紙媒体による情報発信
- ・外国人に対応した啓発媒体による情報発信
- ・行政、企業等の主催するイベントやキャンペーンでの情報発信
- ・自主回収（リコール）情報の提供
- ・食に関する社会の動向を踏まえた情報の提供
- ・食育の推進による食に関する理解の促進
- ・学校関係者に対する食物アレルギーの研修の実施
- ・消費者団体等の活動内容の発表

（2）リスクコミュニケーションの促進

- ・食の安全に関するリスクコミュニケーションの推進
- ・大阪府食品衛生監視指導計画策定時の意見募集
- ・府民ニーズの把握

生産から消費に至る各段階での食の安全性の確保〔施策の柱1〕

（3）食品表示の適正化の推進

- ・食品表示制度の普及推進

事業者の自主的な取組促進〔施策の柱4〕

（2）HACCPの取組支援をはじめとする自主衛生管理の推進

- ・HACCPに沿った衛生管理の取組支援（食品衛生講習会）

<参考：昨年度の部会における主な意見>

- ・動画作成する場合に、視聴する対象を明確にしてはどうか。
- ・YouTubeやLINE等の活用をしてもらいたい。
- ・飲食店で働く外国人向けの衛生関係資料について、対応言語が増えればありがたい。

目標指標	基準値 (R3年度実績)	最終目標 (R9度)
情報の提供の充実〔施策の柱3〕		
大阪府食の安全安心メールマガジンによる情報発信（登録者数）	8,818名	15,000名
オンラインツールによる情報発信 （食の安全安心関連ページのアクセス数）	96万PV	120万PV
紙媒体を活用した情報発信 （広報誌・広告等への掲載回数と部数）	73回・ 154万部	80回・ 160万部
リスクコミュニケーションの推進（意見交換会や講習会等への府民の参加者数）	531名	4,000名
生産から消費に至る各段階での食の安全性の確保〔施策の柱1〕		
食品表示制度の普及推進 （食品表示学習会の開催数と理解度）	6回・91%	15回・95%
事業者の自主的な取組の促進〔施策の柱4〕		
食品等事業者向け食品衛生講習会の開催（事業者の参加者数）	4,821名	8,000名

取組内容	主な取組状況	目標指標等	自己評価と対応
オンラインツールを活用した情報発信 ①メールマガジンによる情報発信 ②SNSを活用した情報発信 ③食の安全安心関連のホームページ	①登録者の希望する6種類(※)の情報を随時配信 ※緊急情報、自主回収情報、知ったク!食の情報、イベント情報、事業者向け情報、食品衛生いろはの「い」 (配信件数 R6年度(12月末時点)244件、R5年度 331件) ②SNSを活用した情報発信 ・府もずやんXを活用した配信(19件) ※12月末時点 ・大阪府食の安全推進課YouTubeチャンネル開設(R7年2月) 「万博サイネージ」、「災害時の食品衛生」等の動画も作成予定 ・LINE公式アカウントの開設(R7年4月予定) ③食の安全安心お役立ちポータルサイトの開設(R6年7月)	①メールマガジン登録者数 R5年度: 9,548名 R6年度(見込): 10,000名 R9年度(目標): 15,000名 ③ホームページアクセス数 R5年度: 約120万PV R6年度(見込): 約45万PV R9年度(目標): 120万PV ※R6年度からカウント方法が変更	①登録者数は伸び悩んでいるが、画像などを活用した配信を行うとともに、SNSの配信も積極的に行う。 ②XやYouTubeに加え、LINEによる配信を開始する。 ③ポータルサイトは事業者と消費者向けのサイトがあるが、閲覧数は事業者向けのサイトの方が若干多い。今後も様々な情報を集約する。
紙媒体を活用した情報発信	・食中毒予防啓発ポスターの作成及び量販店等での掲示 食中毒予防(食品量販店等)、ふぐ中毒予防(釣具店等)、毒キノコ予防(キャンプ場等) ・市町村広報誌、消費者関係広報誌への記事掲載	広報誌等の掲載回数・部数 R5年度: 106回・295万部 R6年度(見込): 100回・200万部 R9年度(目標): 80回・160万部	目標に達しており、引き続き、効果的な情報発信を行う。
リスクコミュニケーション	・災害と食品衛生(R7年3月10日、参加者53名) ・食の安全安心体験学習会(2回実施、参加者53名) ・出前授業・食の安全教室(3回実施、参加者計117名) ・その他実施した講習会等(2,522名) ※12月末時点	府民の講習会等への参加者数 R5年度: 1,632名 R6年度(見込): 約2,600名 R9年度(目標): 4,000名	参加者数は増加しているが、WEBにより多くの方が閲覧できるよう取り組む。
食品表示制度の普及推進	・食品表示まなびぷらす(5回実施、参加者計95名) ・各種教材の追加(工作・学習シート等) ・事業者向け食品表示研修会(R6年11月、参加者175名)	食品表示学習会の開催数・理解度 R5年度: 10回・94% R6年度(見込): 約16回・96% R9年度(目標): 15回・95%	目標に達しており、引き続き府民や事業者に分かりやすい内容に努める。
食品等事業者向け食品衛生講習会の開催	・大阪市等と共催によるHACCPセミナー(10回及びWEB) ・企業との共催による食品衛生セミナー(1回) ・インターネット視聴型の実務講習(137名) ・その他実施した講習会等(6,971名) ※12月末時点	事業者の講習会等への参加者数 R5年度: 6,141名 R6年度(見込): 7,200名 R9年度(目標): 8,000名	参加者数は増加しているが、政令市や中核市と連携し、食品等事業者向けのHACCP講習会等の開催に取り組む。
その他	・多言語に対応した啓発リーフレットの作成(5言語追加し、計11言語対応) ・食物アレルギーコミュニケーションシートの作成(11言語対応)		外国人向けの資料の充実を図る。